

丸亀城管理室だより No. 4

令和 2 年 7 月 20 日

帯曲輪石垣最初の崩落から 2 年

平成 30 年 6 月 28 日から 7 月 8 日にかけて西日本を中心に降り続いた大雨により 7 月 7 日、丸亀城の帯曲輪石垣が崩落しました。

石垣の崩落からこれまでの間、新型コロナ緊急事態宣言による工事の一時中止や、埋没石垣、クラックの出現などがありました。7 月 2 日には三の丸斜面でグラウンドアンカー 1 段目の打設が完了するなど、復旧への歩みを着実に進めております。



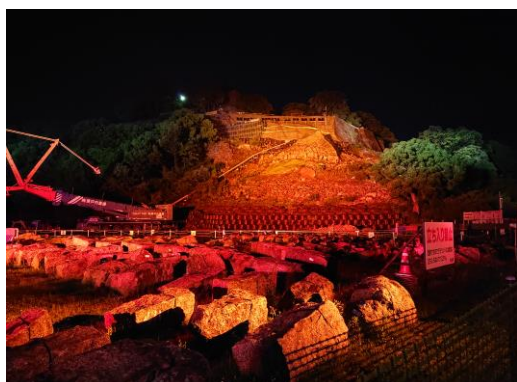
【平成 30 年 7 月 8 日 ドローン撮影】

JAPAN#31プロジェクト

新型コロナウイルスの影響で中止や延期の続く舞台公演の復活を願い、全国各地で一斉にライトアップがされました。

#31 は舞台照明の濃いオレンジ色を示し「温かさ」「穏やか」「豊潤」を感じさせる色で、元気になり元の生活様式に戻れるよう願いが込められております。

石垣修復の工事現場がライトアップ場所選ばれ 7 月 6 日、丸亀城の石垣が色鮮やかに照らし出されました。



半空（なかぞら）×丸亀市

～丸亀市ストーリープロジェクト～

崩落した石垣修復の一助となるよう高松のブックカフェと丸亀市が昨年 8 月から「第 5 回半空文学賞」の作品募集を行ない、全国から集まった小説や俳句など、応募作品 182 点の中から 17 作品が選ばれ作品集が完成しました。

7 月 7 日 丸亀城石垣復旧 PR 館において、冊子の配布式が行われ、丸亀市内在住の入賞者大森さんをお招きして冊子をお渡ししました。



作品集は PR 館で無料配布しています。

ぜひ手にとってご覧下さい。

丸亀城の雨水経路を調査

豪雨により被災した丸亀城。降雨時の排水対策は重要です。丸亀城の雨水がどのように排出されているのかを調べるため 7 月 7 日職員が丸亀城内の雨水の流れや、水たまりの場所を確認しました。

南西部の崩落現場に限らず、丸亀城全体の排水を考え、丸亀城長寿命化の検討に活かします。



令和2年度 第1回丸亀城石垣復旧専門部会を開催

6月21日 令和2年度最初となる「第1回丸亀城石垣復旧専門部会」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため県境をまたぐ移動制限がされていましたが、ようやく解除となり4月から延期していた専門部会を開催しました。「三の丸クラック対処策方針」「帯曲輪石垣の解体範囲」などを審議し、復旧検討をすすめました。

今回は審議に先立ち、石川県金沢城調査研究所名誉所長 北垣聰一郎氏から「丸亀城石垣の価値」と題してご講演をいただき、文化財石垣保存研究協議会副会長 和田行雄氏から「石垣築様目録」による矩返し（のりがえし）勾配の研究成果を発表していただきました。

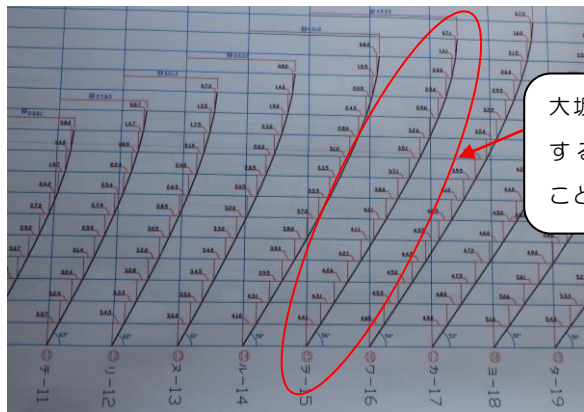


■北垣氏からは穴太（あのう）と呼ばれる石垣を積む技術を持った技能者集団の歴史、石垣を継続して修復する技術の継承、慶長大地震以後「矩」勾配から「矩返し」勾配に変化した石垣の安定性のお話と、丸亀城の立地、地形の特徴、諸条件から石垣崩落の原因を総合的に検証・調査し、今後予想される災害時における復旧の「処方箋」を丸亀城から全国に発信して欲しいとのお願いがありました。

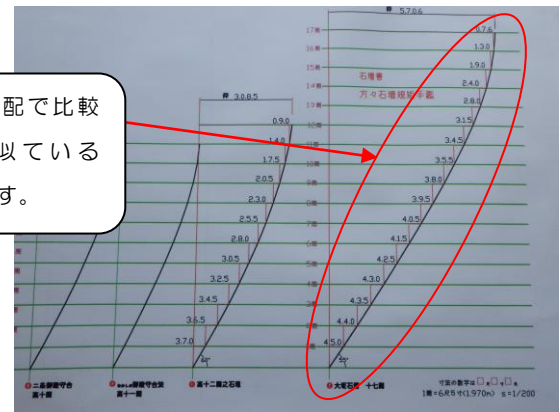
■和田氏からは「石垣築様目録」に記されている数字を図にすると石垣の勾配が現れ、江戸城や大坂城の石垣の勾配と一致することがわかったという研究成果をお話しいただきました。

「石垣築様目録」には「丸亀城」に用いたとされる項目があるということで「扇の勾配」と呼ばれる石垣の美しさの秘密を解き明かす手がかりになるかもしれません。北垣氏、和田氏からいただいたアドバイスを復旧検討に取り入れ、丸亀城石垣を在りし日の姿に戻すよう全力を尽くします。

石垣築様目録から導いた
矩返し勾配



石垣書に示されている
矩返し勾配



大坂城の石垣勾配で比較すると、よく似ていることがわかります。

★石垣築様目録（いしがきつきょうもくろく）

※個人蔵

江戸幕府の石垣技術者である堀金出雲（ほりがねいずも）が承応4年（1655）に野崎氏に伝授したと考えられる最古の石垣技術書です。全35項目にわたり石垣築造の極意を示しており、石垣の勾配など丸亀城に用いたとされる項目が2例あります。54行にわたる数列表が最後に記載されており、石垣の勾配に関する技法を示しているもともと考えられています。

★石垣書（せきしょうしょ）

岩国藩士湯浅家に伝来する石垣技術書。湯浅氏が藩主の命を受け、延宝年間（1673～1680）に近江坂本の戸波駿河（となみするが）のもとで石垣築造技術を学び、伝授された52項目に及ぶ石垣技術が示されています。

これには江戸城や大坂城、二条城など代表的な城の石垣高さや勾配の例示があります。

作成：丸亀市教育部 文化財保存活用課
丸亀城管理室 Tel.0877-23-2107